

子ども福祉川柳忘募作品集 (順不同・学校名、氏名割愛・忘募作品記述のとおり掲載)

川柳

休みの日 いっしよに草引き 「ありがとう」

川柳にこめた思い

休みの日、おばあちゃんといっしよに草引きをしたときに「ありがとう」といわれてうれしかったから。

川柳

休みの日 ビシヤコせんてい てつだうよ

川柳にこめた思い

休みの日、ビシヤコのせんていまた手伝うよ。

川柳

「たすかるよ」 うれしい言葉 ありがとう

川柳にこめた思い

ぼくが野菜を運んだり洗ったりしたときおばあちゃんが、「たすかるよ」と言ってくれるのがうれしい。これからも、元気でいてほしいです。

川柳

手をかして いっしよにあるこう ゆっくりと

川柳にこめた思い

おとしよりの人と手をつないでいっしよにあるこうという思い。

川柳

かたもって いっしよに歩こ 楽しいね

川柳にこめた思い

おばあちゃんが、一回事故にあっていて足が悪いから、おばあちゃんが私のかたをもって、いっしよにあるいて楽しかったという思いをこめたものです。

川柳

休みの日 手伝いするよ たよってね

川柳にこめた思い

手伝いたいから、たよってほしいという思い。

子ども福祉川柳忘募作品集 (順不同・学校名、氏名割愛・忘募作品記述のとおり掲載)

川柳

友達に 暴言はくと きずつくよ

川柳にこめた思い

友達に暴言はくと心がきずつくから。これから暴言をへらしていき
たい。

川柳

いじめると 相手の心が 傷つくよ

川柳にこめた思い

だれかをいじめると相手が心のびよう気とかになるかもしれないから
「きずつくよ」にしました。

川柳

差別なし 戦争なしの 世界になれ

川柳にこめた思い

戦争や差別でかなしんでいる人をテレビで見たことがあるから、戦争
や差別がなくなると、平和になるかなと思ってかきました。

川柳

かけがえのない 町をつくる みんなの手で

川柳にこめた思い

みんなが楽しく、思い出のある町を作ってみるといい思い。

川柳

日常の 生活全てが 助け合い

川柳にこめた思い

ふ段の生活は、みんなが助け合うことでなり立っているということ。

川柳

町の中 困っている人 助けだせ

川柳にこめた思い

ぼくの住んでいる町の中の困っている人を助けたいという思いから。

子ども福祉川柳忘募作品集 (順不同・学校名、氏名割愛・忘募作品記述のとおり掲載)

川柳

助け合い 平和をつくる 私たち

川柳にこめた思い

何事でも、助け合ってこそ本当の平和をつくることができるということ。そんな世界を私もつくっていききたいと思う。

川柳

助け合い 豊かな暮らしと しあわせを

川柳にこめた思い

みんなで助け合って、暮らしを豊かにし、みんなでしあわせをとること。

川柳

差別なく 平和な町を 作ってこ

川柳にこめた思い

差別はなくして、どんな人もしあわせで平和な町に作るということ。

川柳

助け合い ぼくはにっこり 君ほっこり

川柳にこめた思い

助け合いをすると、自分ほっこりえがおになり、相手の心はほっこりするということ。

川柳

日高川町 自然と平和の 町づくり

川柳にこめた思い

日高川町をもつと自然と平和にしたいという思いをこめました。

川柳

自分たちで たすけあう力 大切に

川柳にこめた思い

おたがいたすけあう力が大切と言う心を忘れないでほしいという思い。

子ども福祉川柳忘募作品集 (順不同・学校名、氏名割愛・忘募作品記述のとおり掲載)

川柳

ぼくたちが ゆたかな暮らしを 作る番

川柳にこめた思い

ぼくたちはゆたかな暮らしをしてきたから、次はぼくたちが作る番。

川柳

りそうの社会 みな同じ地面を あるく時

川柳にこめた思い

このみじかい文で、福祉のことなどをしつてもらいたい。

川柳

あなたも私も くらしやすい 町つくろう

川柳にこめた思い

全員がくらしやすいための町づくりをすることがとても大切だという
思い。

川柳

大じょうぶ 私の耳で 教えるね

川柳にこめた思い

耳が聞こえづらかったら、私の耳で相手の気持ちを伝えるよ。

川柳

車いす 手だけで動ける 便利だな

川柳にこめた思い

下半身が不自由な人でも、手だけで動けることが便利だなと思った
からです。

川柳

耳聞こえん それでも話せる 手の言葉

川柳にこめた思い

どんな人でも会話する方法があるからあきらめないでほしい。

子ども福祉川柳忘募作品集 (順不同・学校名、氏名割愛・忘募作品記述のとおり掲載)

川柳

着信音 「カッコー」にするのは やめてよね

川柳にこめた思い

着信音が信号機の「カッコー」だった場合、視覚障害の人たちが信号が青になったとかん違いして歩道を渡ってしまうという被害がなくなつてほしいという思いを込めました。

川柳

少しでも 手助けしたい 私の手で

川柳にこめた思い

私の手で、少しでも助かってほしいという思いをこめました。

川柳

安心して あなたの背中 支えるよ

川柳にこめた思い

目が見えない人が階段をのぼったりするとき、自分の手でその人の背中を支え、助けるよという思い。

川柳

だいじょうぶ たよつてください 私の力

川柳にこめた思い

困っていたら私の力で助けます。

川柳

点の字で あなたに言葉 届けたい

川柳にこめた思い

目が見えない人にも、点字で言葉を届けたいと福祉の勉強をしていく中で感じたので、この川柳を書きました。

川柳

私の手 誰かとあわせて つえになる

川柳にこめた思い

目の不自由な人を思い、私の手とその人の手をあわせるとつえになるということ。

子ども福祉川柳忘募作品集 (順不同・学校名、氏名割愛・忘募作品記述のとおり掲載)

川柳

ご老人 見て見ぬふりせず 手を貸そう

川柳にこめた思い

ご老人でなければ、短い階段もかるく出きると思う人が多いと思うが、ご老人からしたらその短いきよりでもすぐくありがたいと思うから。

川柳

大じょうぶ みんな味方 安心して

川柳にこめた思い

しょうがい者でも味方はいるということを伝えられるようにという思い。
一人でかかえこまないようにという思い。

川柳

点字ブロック 目の見えない人には 必要不可欠

川柳にこめた思い

目の見えない人には大切な点字ブロックなので、大切にしてもらいたいなど思って書きました。

川柳

ふくしとは 幸せはこぶ コウノトリ

川柳にこめた思い

みんなのくらしが幸せになるように考えました。

川柳

思いやり 高れい者には 「だいじょうぶ？」

川柳にこめた思い

ぼくは高れい者のおばあさんおじいさんに「だいじょうぶ？」と声をかけて助けてあげるといふ思いをこめました。

川柳

あるとかなないとか 関係ない みんないっしょに 幸せ者

川柳にこめた思い

障がいを持った人の差別をなくして、みんな平等で幸せになることができるんだよという思いをこめた。

子ども福祉川柳忘募作品集（順不同・学校名、氏名割愛・忘募作品記述のとおり掲載）

川柳

点字ブロック 見えない人の 希望の道

川柳にこめた思い

目が見えない人にとって、点字ブロックがその人にとって大切な道だから、このことを思いながら、書きました。

川柳

点字の本 見えない人の 夢への道

川柳にこめた思い

目のみえない人が、点字の本で夢に向かってほしいという思い。

川柳

赤ちゃんの 小さな命 大切に

川柳にこめた思い

最近、赤ちゃんがすてられたりほったらかしにされたりするニュースが多いので、小さな命も大切にしてほしいという思いをこめて、この川柳を考えました。

川柳

思いやり あればみんなが 幸せに

川柳にこめた思い

思いやりがあれば、みんなが幸せになれるんじゃないかという思いです。

川柳

わかちあい みんなの思いで 支えあう

川柳にこめた思い

若い人、お年寄りなど関係なく、みんなの思いを尊重できる社会になってほしいという思いです。

川柳

ぼくたちに 重たい荷物 任せてよ

川柳にこめた思い

老人などが持っている重たい荷物をぼくたちが持って運ぶよという思いです。

子ども福祉川柳忘募作品集 (順不同・学校名、氏名割愛・忘募作品記述のとおり掲載)

川柳

ひいばあちゃん 長生きしてね 百歳まで

川柳にこめた思い

ひいばあちゃんが、九七歳なので、あと三年以上、元気に生きてほしいので川柳にしました。

川柳

おばあちゃん 何回言うの その話

川柳にこめた思い

おばあちゃんの話は、いつも楽しいけれど同じ話ばかりだから。

川柳

おばあちゃん 楽しんでね これからも

川柳にこめた思い

畑や仕事など、好きなことをいっぱいしているから、もっと楽しんでほしいという思い。

川柳

おばあちゃん おいしいご飯 ありがとう

川柳にこめた思い

おばあちゃんの家に行った時でも、あたたかいご飯をごちそうしてくれるから。

川柳

友達と 支えていこう 大先輩

川柳にこめた思い

こまっているおじいさんやおばあさんを、一人で無理なら友達と支えていこうと思う気持ち。

川柳

主人公 みんながちがう 物語

川柳にこめた思い

人はみんな自分が自分の中の主人公で、みんなちがう個性と意見を持っていてその人生が物語。

子ども福祉川柳忘募作品集 (順不同・学校名、氏名割愛・忘募作品記述のとおり掲載)

川柳

人と人 障害なんて 気にしない

川柳にこめた思い

障害があっても、人は人だから区別しない。

川柳

ありがとう 低学年にも リスペクト

川柳にこめた思い

低学年にもリスペクトし合いながら、仲を深めていく。

川柳

だれにでも 人は支えだ 大切に

川柳にこめた思い

世界中の戦争にまきこまれていくのも人で、人々の支えになっているのも同じ人なんだから、自分の支えになっているなら、どんな人でも大切にしたいという思い。

川柳

ハンデなら 乗りこえられる みんなでね

川柳にこめた思い

ハンデ（障害）はその人、一人では乗りこえることは難しいけど、周りの人の手をかりて一しよに乗りこえよう！という気持ちをこめました。

川柳

がんばって はげまし合えば 自信持つ

川柳にこめた思い

何かの発表とかで、きんちょうしたときにみんな「がんばって」とはげまし合って、自信を持たせるということ。

川柳

コロナでも マスクのしたは 笑顔だよ

川柳にこめた思い

コロナでマスク生活になっても、いままでどうり笑顔のままできてほしいという思いです。

子ども福祉川柳忘募作品集（順不同・学校名、氏名割愛・忘募作品記述のとおり掲載）

川柳

人々が いなくなる世界 やめようよ

川柳にこめた思い

最近、戦争や事故・殺人で大切な人がいなくなったりして、悲しいと思っただので、世界の人々が楽しく、幸せになってほしいから。

川柳

戦争を やってたまるか 命が無だだ

川柳にこめた思い

争いがおきて戦争が始まると、幼い子が命をおとってしまったって一度きりの人生がはやくおわってほしくない。

川柳

少しの心 みんなで合わせ 一つの物

川柳にこめた思い

一人じゃ出来ない事もみんなですれば出来る。

川柳

だいじょうぶ あなたのそばに いるからね

川柳にこめた思い

何も見えなくてもそばにいるからだいじょうぶという思い。

川柳

心で みんな一つに 手だすけを

川柳にこめた思い

人がこまっていたらみんな心を一つにし、その子に手だすけをしようという思い。

川柳

とんでくる ゴミをかえす 海きれい

川柳にこめた思い

前はニュースなどでよくプラスチックなどが魚に…と言ってたけど、最きんコロナの事などがでてるけど、まだプラスチックとかはかいけつしてないから、使った人にかえすという思いで書いた。

子ども福祉川柳忘募作品集 (順不同・学校名、氏名割愛・忘募作品記述のとおり掲載)

川柳

障がいは 害なんかない 一つの個性

川柳にこめた思い

「障害者」は、他の人よりも少し足りない所があるだけで、それは悪い事じゃないし、ましてや「害」なんかない事だから、私は一つの個性だと思ったからこう書きました。

川柳

差別なく みんなが平等 良い世界

川柳にこめた思い

子どもから大人や障がいの者の方々、全員が同じ世界にすんでいるので、全員が平等ということが大切だという思い。

川柳

人ってね 十人十色が あたりまえ

川柳にこめた思い

人はいろんな人がいてて、ふつう。

川柳

コロナでも なかよい友達 だいじだよ

川柳にこめた思い

コロナになっても差別はなしだよという思いで書きました。

川柳

助けられて 人を助ける 人生の輪

川柳にこめた思い

人に助けられたから、じゃあ自分も困っている人に声をかけようと思つて「人に助けられて人を助ける」と長く続けられるから最後に「人生の輪」をいれました。

川柳

バリアフリー 不自由な人に 手助けを

川柳にこめた思い

体の不自由な人のためにスロープやエレベーターなどの設置が進んでいます。ですが、まだまだ「バリア」があるのでスロープやエレベーターなどの設置を望んでいます。

子ども福祉川柳忘募作品集

(順不同・学校名、氏名割愛・忘募作品記述のとおり掲載)

川柳

助けるよ みんながいるよ 大丈夫

川柳にこめた思い

一人が助けるとみんなが助けにくる。

川柳

国と国 仲良くなれる 平和なら

川柳にこめた思い

ウクライナ、ロシアが戦争をしているので、これにしました。

川柳

助けると どんどんつながる みんなの輪

川柳にこめた思い

助けられた人はちがう人を助けてどんどん助けていくと、助けた人と助けられた人が仲良くなるよという思いです。

川柳

けがしても みんながいるから がんばれる

川柳にこめた思い

けがをしてもみんながはげましてくるから、治すぞときあいをいれてがんばる。

川柳

気づかいが みんなを笑顔に うれしいな

川柳にこめた思い

気づかうことで、だれかがうれしくなるし、周りの人も笑顔になる。

川柳

こまったら すぐに言ってね えんりよせず

川柳にこめた思い

友達といっしょにいるとき、えんりよしちゃって中々言えないけれども気にせず、すぐに言ってねという思い。

子ども福祉川柳忘募作品集 (順不同・学校名、氏名割愛・忘募作品記述のとおり掲載)

川柳

世界のね 中心なんて だれもない

川柳にこめた思い

一人だけえらいつてわけじゃなく、みんなが平等な世界がいい。

川柳

ありがとう その一ことで じゅうぶんさ

川柳にこめた思い

一人一人がありがとうというと、いわれた人が気持ちくなるから。

川柳

しょうがい者 みんなで手伝う 道案内

川柳にこめた思い

だれでも、高れい者やしょうがい者には、やさしく接する、だれにでもさべつなくくらすという思い。

川柳

高齢者 敬う気もち いつまでも

川柳にこめた思い

今までも、これからも、高齢者を敬う気持ちを持っていたい。

川柳

小さい手 その手だけでも あたたかい

川柳にこめた思い

小さい手でも「助けたい。」という思いがたくさんつまっている。

川柳

誰にでも 受ける権利は 同じだよ

川柳にこめた思い

いじめや差別のあるこの社会でも、誰でも、同じ権利を受けれるんだよということ伝えるためにかいた。

子ども福祉川柳応募作品集

(順不同・学校名、氏名割愛・応募作品記述のとおり掲載)

川柳

心はね だれでも持つてる なぜだろう

川柳にこめた思い

心は自分が持つてる物でも、持つてる理由が分からず、それが分からないから、意味深いからこれにしました。

川柳

幸せを みんなでつかむ その思い

川柳にこめた思い

世界の人々や、ぼくたちわたしたちが幸せをつかむことができるように、幸せを思い続けられるように書きました。